

11月6日(土) A会場

Program

▶ 8:50~9:00

総会

▶ 9:00~10:50

シンポジウム4 「勤労者のメンタルヘルス対策」

座長：小山 文彦（労働者健康福祉機構 本部 研究ディレクター，香川労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長）

S4-1 勤労者のメンタルヘルス対策—事業場内外の相補的連携のために—Opening Remarks
小山 文彦（労働者健康福祉機構 本部 研究ディレクター，香川労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長）

S4-2 「勤労者のメンタルヘルス対策」—事業場内外の相補的連携のために—・・・事業場におけるメンタルヘルス対策について・・・
高橋 信雄（JFEスチール株式会社 安全衛生部 部長，埼玉県立大学，山梨大学）

S4-3 救急医療の現場からみた勤労者のメンタルヘルス対策
久村 正樹（関東労災病院 精神科部長，東京女子医科大学東医療センター 救急医療科救命救急センター）

S4-4 メンタルヘルス不調者への対応にまつわる問題点をさぐる
黒川 淳一（医療法人桜桂会 犬山病院 精神科医長，東海学院大学 総合福祉学科）

S4-5 復職成功率 80% を実現 ～外部 EAP の活用好事例
津川わかな（カウンセリングストリート株式会社 EAP事業担当取締役）

S4-総括 指定発言
山本 晴義（横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長）

▶ 10:50~11:50

招請講演1 「中国浙江省におけるじん肺・石綿関連疾患の現状」

演者：張 幸（浙江省医学科学院 院長）

座長：森永 謙二（環境再生保全機構 石綿健康被害救済部 顧問医師（厚生労働省 中央労災医員））

▶ 12:00~13:00

ランチョンセミナー6 「各種腰椎疾患の病態と治療」

演者：高橋 和久（千葉大学大学院医学研究院 整形外科学教授）

座長：玉置 哲也（和歌山ろうさい病院 院長）

共催：昭和薬品化工株式会社

▶ 13:00~14:00

招請講演2 「医療・労働安全・災害医療におけるサイバニックメディケアの貢献—現在と将来—」

演者：山海 嘉之（筑波大学大学院 システム情報工学研究科教授，CYBERDYNE株式会社 代表取締役社長/CEO）

座長：守屋 秀繁（鹿島労災病院 院長）

▶ 14:00～15:00

教育講演 3 「医療 ADR の過去・現在・未来」

演者：植木 哲（朝日大学法学部・大学院教授（千葉大学名誉教授））

座長：堀田 饒（中部ろうさい病院 院長）

▶ 15:00～17:00

シンポジウム 5 「石綿ばく露による非腫瘍性胸膜・肺病変の病態と臨床」

座長：岸本 卓己（岡山労災病院 副院長）

神山 宣彦（東洋大学 経済学部 経済学科教授）

S5-1 石綿ばく露による非腫瘍性胸膜・肺の病態と臨床 石綿肺 病理
岡本 賢三（北海道中央労災病院 病理科部長）

S5-2 石綿肺：臨床所見を中心に
田村 猛夏（奈良医療センター 副院長）

S5-3 石綿肺—呼吸機能—
宮本 顕二（北海道大学大学院 保健科学研究院 機能回復学分野教授）

S5-4 石綿ばく露によるびまん性胸膜肥厚の臨床
藤本 伸一（岡山労災病院 呼吸器内科副部長）

S5-5 良性石綿胸水
玄馬 顕一（岡山労災病院 呼吸器内科部長）

S5-6 肺がん手術例を対象とした石綿ばく露の評価
—肺内石綿小体数と胸膜プラーク・肺線維化所見の関連について—
由佐 俊和（千葉労災病院 副院長, 呼吸器外科・アスベスト疾患センター）

S5-7 石綿小体・石綿繊維による石綿ばく露評価
篠原也寸志（労働安全衛生総合研究所 環境計測管理研究グループ 上席研究員）

S5-8 石綿健康被害救済法における、非腫瘍性疾患の位置付け及び判定基準
寺谷 俊康（環境省 総合環境政策局環境保健部 企画課 石綿健康被害対策室長補佐）

▶ 17:00～17:10

閉会式

11月6日（土） B会場

▶ 9:00～10:30

シンポジウム 6 「栄養サポートチーム加算の現状と課題」

座長：三村 正裕（千葉労災病院 糖尿病・内分泌内科部長）

田村佳奈美（福島労災病院 栄養サポートセンター長補佐）

S6-1 質の高い栄養管理を目指す
奥田 恵子（東京労災病院 栄養管理部 栄養管理室長）

S6-2 NST 加算始まりの年・・・当院の活動状況と今後の課題
小沼 和子（鹿島労災病院 NST 栄養管理室長）

S6-3 NST 活動と栄養サポート加算～スタートから現在まで～
根本 総子（千葉労災病院 栄養管理部 栄養管理室長）

- S6-4 栄養サポートチーム加算算定を実施してみても—当院における現状と課題—
秋林 千尋（釧路労災病院 栄養管理室 主任栄養士）
- S6-5 栄養サポートチーム加算取得の取り組みと現状
田村佳奈美（福島労災病院 栄養サポートセンター長補佐）
- S6-6 当院の栄養サポートチーム加算の現状と課題
久永 文（神戸労災病院 栄養サポートチーム 栄養管理室長）

▶ 10:50～11:50

教育講演 4 「我が国の災害医療の新しい流れ—日本 DMAT と国際緊急援助隊機能拡充について—」

演者：大友 康裕（東京医科歯科大学大学院 救急災害医学分野教授）
座長：碓井 亞（中国労災病院 院長）

▶ 12:00～13:00

ランチョンセミナー 7 「医療従事者のメンタルヘルス対策」

演者：山本 晴義（横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長）
座長：調所 廣之（関東労災病院 院長）

共催：田辺三菱製薬株式会社

▶ 13:00～13:50

一般演題（口演） 「急性中毒」

座長：森脇龍太郎（千葉労災病院 救急・集中治療部長）

- O-58 当科で経験したパラコート中毒の一例
浜崎佐和子（千葉労災病院 耳鼻咽喉科）
- O-59 ダゾメット散布後メチルイソチオシアネートより遊離したと思われるシアン化水素によりショックとなったと思われる一例
宮崎 聡（医療法人十字会 野島病院）
- O-60 中枢性尿崩症患者に炭酸リチウム中毒を合併した一症例
粟田 梨愛（神戸労災病院 内科）
- O-61 一酸化炭素中毒における課題—診断・治療と社会的影響—
合志 清隆（Clinical Research Team, The Baromedical Research Foundation, USA）
- O-62 フッ酸曝露モデルにおける急性毒性の推移およびフッ素代謝の検討
今西 将史（大阪医科大学 医学部 衛生・公衆衛生）

▶ 14:00～15:00

教育講演 5 「悪性胸膜中皮腫の病理診断」

演者：廣島 健三（東京女子医科大学 八千代医療センター 病理診断科教授）
座長：木村 清延（北海道中央労災病院 院長）

▶ 15:00～16:30

パネルディスカッション 4 「医師の過重労働対策」

座長：山縣 正庸（千葉労災病院 副院長）

- P4-1 整形外科勤務医の過重労働問題—現状と対策—
三上 容司（横浜労災病院 副院長、整形外科部長）
- P4-2 医師の健康を守る国内と諸外国での取り組み
和田 耕治（北里大学 医学部 衛生学公衆衛生学講師）

- P4-3 医師の過重労働対策 千葉労災病院小児科常勤 4人体制でのささやかなこころみ
宮本 治子(千葉労災病院 小児科部長)
- P4-4 医師の業務軽減に向けての看護師による静脈注射実施の取り組み
若園 愛枝(千葉労災病院 看護師)
- P4-5 医師事務作業補助者(医療秘書)導入による医師の業務改善効果の検討
加成 武(千葉労災病院 医事課長)

11月6日(土) C会場

▶ 9:00~10:30

パネルディスカッション5 「ストーマ患者の職場復帰に向けた看護支援」

座長：高野 友子(千葉労災病院 看護部長)

- P5-1 ストーマ保有者の職場復帰への支援
棚瀬 裕子(関東労災病院 看護部 看護師)
- P5-2 ストーマ患者の職場復帰に向けた看護支援「ストーマ保有者への退院指導」
櫻井由妃子(中部ろうさい病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師)
- P5-3 「ストーマセルフケア確立に向けての関わり」～壮年期におけるウロストーマ造設患者の
一考察～
高木 弘枝(千葉労災病院 皮膚・排泄ケア認定看護師)
- P5-4 オストメイトの社会復帰に対する不安と支援
安 京子(旭労災病院 看護部 看護師)
- P5-5 ストーマ保有者の社会復帰に向けた看護支援～ストーマ外来における役割～
今野日登美(君津中央病院 看護係長、皮膚・排泄ケア認定看護師)
- P5-6 高齢者のストーマ造設患者の退院にむけた看護支援
鈴木 理枝(東京労災病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師)

▶ 10:30~11:10

一般演題(口演) 「リハビリテーション1」

座長：小山 浩永(関東労災病院 リハビリテーション科部長)

- O-63 中部労災病院での労災保険研究用支給による筋電義手の処方状況
田中宏太佳(中部労災病院 リハビリテーション科)
- O-64 障がい者の種類別離職率の推移
福井 信佳(大阪保健医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科)
- O-65 じん肺患者の呼吸筋疲労ースパイロメータを用いた Breathing Intorelance Index
(BITI) 測定の試みー
田名邊 亮(北海道中央労災病院 リハビリテーション科)
- O-66 C6 頸髄損傷者の上肢残存機能と服薬動作の関係
石田 恭子(吉備高原医療リハビリテーションセンター)

▶ 11:10~11:50

一般演題 (口演) 「リハビリテーション2」

座長：富永 俊克 (山口労災病院 リハビリテーション科部長)

- 0-67 大腿骨近位部骨折における入院期間の延長は、受傷前の歩行能力に近づける一因になるか。
山野 琢磨 (鹿島労災病院 リハビリテーション科)
- 0-68 脳卒中を合併したメタボリックシンドローム例に対するリハビリテーションの効果
原田 卓 (東北労災病院 リハビリテーション科)
- 0-69 脳卒中急性期リハビリテーションにおける作業療法の意義
徳本 雅子 (中国労災病院 リハビリテーション科)
- 0-70 大腿骨頸部骨折に対するリハビリテーション診療—2009年度データベース分析より—
中村 美恵 (山口労災病院 リハビリテーション科, 同 整形外科)

▶ 12:00~13:00

ランチョンセミナー8 「人工関節置換術後の深部静脈血栓・肺塞栓症の診断, 予防法」

演者：清水 耕 (千葉労災病院 整形外科部長)

座長：佐藤 克己 (東北労災病院 副院長)

共催：大塚製薬株式会社

▶ 13:00~13:40

労災疾病等 13 分野医学研究報告

座長：小西 宏昭 (長崎労災病院 副院長)

- R-1 非骨傷性頸髄損傷の予防法と早期治療体系の確立に係わる研究・開発, 普及：日本人の正常頸椎椎間板 MRI 所見について
加藤 文彦 (中部労災病院 整形外科部長, 勤労者脊椎・脊髄損傷研究センター)
- R-2 腰痛を主とした筋・骨格系疾患分野における第2期研究での知見と今後のプラン
松平 浩 (関東労災病院 勤労者筋・骨格系疾患研究センター長, 労働者健康福祉機構本部 研究ディレクター)
- R-3 脳血管障害の職場復帰モデルシステムの研究・開発 ～社会的支援 (ソーシャルサポート) の課題～
豊永 敏宏 (九州労災病院 勤労者リハビリテーション研究センター長, 同 勤労者予防医療センター長)

▶ 13:40~14:30

座長：宇佐美郁治 (旭労災病院 副院長)

- R-4 現行のじん肺肺がん診断法の有効性の研究
中野 郁夫 (北海道中央労災病院 副院長, 職業性呼吸器疾患研究センター, 北海道中央労災病院 内科部長)
- R-5 労災疾病等 13 分野医学研究 就労と治療の両立・職場復帰支援 (糖尿病)
佐野 隆久 (中部ろうさい病院 副院長, 勤労者糖尿病研究センター)
- R-6 職業性皮膚疾患情報蓄積における職業性皮膚疾患 NAVI の活用 (「高・低温, 気圧, 放射線等の物理的因子による疾患」分野)
織茂 弘志 (九州労災病院 皮膚科副部長, 勤労者物理的因子研究センター)

- R-7 労働者の「うつ病予備軍」早期発見のために一睡眠障害と前頭葉機能低下，抑うつとの相関—
 小山 文彦（労働者健康福祉機構 本部 研究ディレクター，香川労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長）

▶ 14:30～15:00

一般演題（口演） 「眼科」

座長：恵美 和幸（大阪労災病院 副院長，眼科部長）

- O-71 糖尿病網膜症に対する低侵襲手術の現況と今後の課題
 佐藤 達彦（大阪労災病院 眼科 勤労者感覚器障害センター）
- O-72 YAGレーザーによる網膜傷害の1症例
 渡邊 一恵（昭和大学 医学部 医学科）
- O-73 眼窩内異物（木片）による眼窩底骨折の1症例
 長谷川裕基（昭和大学 医学部 医学科）

▶ 15:00～15:40

一般演題（口演） 「外科1」

座長：武藤 淳（福島労災病院 副院長）

- O-74 周術期感染対策におけるクリニカルパスの活用について
 高橋 賢一（東北労災病院 大腸肛門病センター）
- O-75 PCデータを活用した胃癌パス運用
 田村 茂行（関西労災病院 外科）
- O-76 当科の最新パスの紹介と検証
 橋本 瑞生（中部労災病院 外科）
- O-77 当院での腹腔鏡下胆嚢摘出術クリニカルパスについて
 柴田 深雪（横浜労災病院 外科）

▶ 15:40～16:20

一般演題（口演） 「外科2」

座長：徳元 伸行（鹿島労災病院 副院長）

- O-78 外科クリティカルパスのDPC参入前後における変化から判明したこと
 多田 武志（福島労災病院 外科）
- O-79 DPC対応型クリティカルパスの患者別原価計算（患者別原価計算システムの構築と幽門側胃切除術および腹腔鏡下胆嚢摘出術症例での検討）
 渡辺 信之（香川労災病院 外科）
- O-80 手術当日入院パスの運用による在院日数短縮の試み
 岩田 亨（長崎労災病院 外科）
- O-81 平成21年度全国労災病院外科研究会におけるDPC参入前後の評価と，クリニカルパス標準化の試み（アンケート調査結果をふまえて）
 武藤 淳（福島労災病院 外科）

▶ 16:20~17:00

一般演題（口演） 「がん患者支援」

座長：鈴木 宏幸（関東労災病院 第2外科部長）

- O-82 プレストケアセンター（BCC）構想に基づく乳癌診療第一期の実績と課題
小笠原和宏（釧路労災病院 外科）
- O-83 マンモグラフィ受診者の意識調査—日本版 STAI による不安度について—
巻幡 弘（中国労災病院 放射線科）
- O-84 当院における緩和ケアチームの活動状況と課題
南 真理（和歌山労災病院）
- O-85 岡山労災病院におけるがん患者の就労についての調査岡山労災病院におけるがん患者の
就労についての調査—治療と仕事の両立支援に向けて—
岡田 祐美（岡山労災病院 看護部）

11月6日（土） D会場

▶ 9:00~10:00

シンポジウム7 「（労災病院における）災害対策の現状・課題と問題点」

座長：貞広 智仁（千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学講師）
木下 弘壽（横浜労災病院 救急センター長）

- S7-1 地方中核病院における災害対策の現状—災害訓練で見えてきたこと—
中川 五男（中国労災病院 麻酔科部長、救急部長）
- S7-2 長崎労災病院における災害対策の現状と課題
寺尾 嘉彰（長崎労災病院 麻酔科 救急集中治療部部長）
- S7-3 関西労災病院における災害対策の現状と今後の課題
崎園 雅栄（関西労災病院 救急看護認定看護師、ICU師長補佐）
- S7-4 地域災害拠点病院が行うべき災害対策の模索
中森 知毅（横浜労災病院 救急センター 副部長）

▶ 10:00~11:00

パネルディスカッション6 「最近のエビデンス：動脈硬化をどう診るか」

座長：久住 満（東京労災病院 臨床検査科技師長）
山口 睦弘（千葉労災病院 検査科技師長）

- P6-1 動脈硬化の基礎と臨床
西野 雅巳（大阪労災病院 循環器内科部長）
- P6-2 動脈硬化関連危険因子としての高感度 CRP（hs-CRP）測定の有用性
白井 秀明（関東労災病院 臨床検査科技師長）
- P6-3 頸動脈エコー検査における動脈硬化進展の評価と計測誤差
中村 貴晴（神戸労災病院 検査科 主任臨床検査技師）
- P6-4 下肢閉塞性動脈硬化症における CAVI/ABPI 測定
石垣 宏之（山陰労災病院 検査科 臨床検査技師）
- P6-5 FMD（Flow-Mediated Dilatation）による血管内皮機能の評価
神野 雅史（東京都済生会中央病院 臨床検査科 臨床検査技師）

▶ 11:00～11:50

一般演題（口演） 「職場復帰」

- 座長：豊永 敏宏（九州労災病院 勤労者予防医療センター所長）
- 0-86 脊髄損傷者の職業復帰 全国脊髄損傷データベースから
徳弘 昭博（吉備高原医療リハビリテーションセンター）
- 0-87 脳卒中後の職場復帰：早期復職に関する予測要因
佐伯 覚（産業医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座）
- 0-88 当院リハビリテーション科における職業復帰支援の取り組み
小川進太郎（愛媛労災病院 リハビリテーション科）
- 0-89 労災患者の職場復帰状況
幸田 英二（山口労災病院 勤労者リハビリテーションセンター）
- 0-90 労災で右手を受傷した症例の就労支援
中原 綾香（東京労災病院 リハビリテーション科）

▶ 12:00～13:00

ランチョンセミナー 9 「千葉労災病院の再開発とシステムマスタープラン」

- 演者：南部谷 真（株式会社岡田新一設計事務所 執行役員，取締役副社長）
座長：赤尾 恭司（千葉労災病院 事務局長）

共催：株式会社岡田新一設計事務所

▶ 13:00～17:00

第3回海外勤務健康管理指導者認定研修会

- 司会：福島 慎二（東京医科大学病院）
- 海-1 海外勤務者の健康管理総論
古賀 才博（トラベルクリニック新横浜）
- 海-2 海外勤務者の感染症対策
濱田 篤郎（東京医科大学病院）
- 海-3 海外勤務者の予防接種
濱田 篤郎（東京医科大学病院）
- 海-4 海外勤務者のメンタルヘルス
津久井 要（横浜労災病院）

11月6日（土） E会場

▶ 9:00～9:40

一般演題（口演） 「整形外科 3」

- 座長：植田 尊善（総合せき損センター 副院長）
- 0-91 労災事故による脊椎脊髄損傷の検討
田村 竜也（高知医療センター）
- 0-92 占拠率50%以上の頸椎後縦靭帯骨化症に対する椎弓根スクリーを用いた手術法の意義
時岡 孝光（高知医療センター 整形外科）

- 0-93 Gliding hole を用いて整復位を得た頸椎完全脱臼骨折 Compressive-extension injury stage5 の一例
上田 明希（北海道中央労災病院 セキ損センター）
- 0-94 脊髄損傷のある褥瘡患者の検討
近藤加代子（長崎労災病院）

▶ 9:40～10:20

一般演題（口演） 「整形外科 4」

座長：楠瀬 浩一（東京労災病院 副院長 整形外科部長）

- 0-95 鏡視下腱板修復術術後の体幹固定装具装着患者における肩周囲の重苦感の現状と肩甲骨運動の効果
氏家真悠子（東北労災病院 看護部）
- 0-96 当院における労働災害による手の外傷例の検討
益本真太郎（東京労災病院 整形外科）
- 0-97 踵骨骨折受傷後の職場復帰に関連する因子
萩原 茂生（千葉労災病院 整形外科）
- 0-98 高齢者上腕骨遠位部骨折の治療成績
森脇伸二郎（愛媛労災病院 整形外科）

▶ 10:20～11:00

一般演題（口演） 「整形外科 5」

座長：西塔 進（大阪労災病院 副院長）

- 0-99 TKA 術後患者の病棟日常生活活動量の変化～術後経過に伴う行動変容と身体・心理特性～
田上 光男（大阪労災病院 リハビリテーション科）
- 0-100 IBG 手技とサポート材を用いて臼蓋再建を行った THA の検討
小西奈津雄（秋田労災病院 整形外科）
- 0-101 当院における人工膝関節置換術後感染症の治療経験
藤 真太郎（山口労災病院 整形外科）
- 0-102 股関節固定術後に同側人工膝関節置換術を施行した 2 症例
笈川 哲也（山口労災病院 整形外科）

▶ 11:00～11:50

一般演題（口演） 「医療安全」

座長：白岩 生美（中国労災病院 看護副部長）

- 0-103 救急重症ケアチームによる人工呼吸器装着患者の病棟訪問の有効性
高橋 令子（愛媛労災病院）
- 0-104 未就学児童を対象にした手洗い指導効果の検証
澤橋 芳子（青森労災病院）
- 0-105 ベッドサイドにおける医療用麻薬の事故～インシデントレポート・麻薬事故報告書からの要因分析～
倉林ちずる（横浜労災病院 がん性疼痛看護認定看護師）
- 0-106 せん妄アセスメントにおける鎮静スケール RASS の有効性～RASS と J-NCS を併用して検討～
山根 寿貴（山陰労災病院 3階病棟 ICU）

0-107 透析室の感染予防に対するスタッフの行動変容への取り組み

齋藤 千恵 (横浜労災病院)

▶ 12:00~13:00

ランチョンセミナー 10 「職場復帰をめざしたがん化学療法」

演者：辻村 秀樹 (千葉県がんセンター 外来化学療法科部長)

座長：原 暁 (千葉労災病院 腫瘍・血液内科副部長)

共催：大鵬薬品工業株式会社

▶ 13:00~14:00

一般演題 (口演) 「環境障害」

座長：圓藤 陽子 (関西労災病院 産業中毒研究センター長)

0-108 下肢神経症状と貧血で発症した、鉛取扱事業所における慢性鉛中毒の一事例

久保田昌詞 (大阪労災病院 勤労者予防医療センター)

0-109 シックハウス症候群と特発性環境不耐症における症状、所見等の比較—当科の診療成績から

吉田 辰夫 (関西労災病院 環境医学研究センター)

0-110 特発性環境不耐症におけるシングルブラインド法による曝露負荷試験

平田 衛 (関西労災病院 環境医学研究センター)

0-111 トリクロロエチレンの慢性曝露が誘因と考えられ経過中に気腹を呈した腸管気腫性嚢胞症の1例

荒井 俊夫 (東京労災病院 消化器内科)

0-112 電流知覚閾値の皮膚温の影響

黒沢 洋一 (鳥取大学 医学部 健康政策医学分野)

0-113 減圧障害の治療における課題—特に、中枢神経系の障害について—

玉木 英樹 (久留米大学 医学部 環境医学, 玉木病院 外科)

▶ 14:00~16:00

パネルディスカッション7 「病職歴データの意義と課題」

座長：豊田 章宏 (中国労災病院 勤労者リハビリテーションセンター長, リハビリテーション科第2部長, 労働者健康福祉機構 本部研究ディレクター)

P7-1 病職歴情報システムについて

松村希代子 (労働者健康福祉機構 医療事業部 勤労者医療課 診療情報管理士)

P7-2 病職歴データの意義と精度管理

原谷 隆史 (労働安全衛生総合研究所 作業条件適応グループ部長)

P7-3 病職歴データ分析からみた脳卒中

豊田 章宏 (中国労災病院 勤労者リハビリテーションセンター長, リハビリテーション科第2部長, 労働者健康福祉機構 本部研究ディレクター)

P7-4 病職歴データの活用—当院におけるがん入院患者の職歴の特異性抽出の試み—

松本佳緒里 (関西労災病院 診療情報管理室)

P7-5 病職歴データの研究活用法と問題点および課題

松平 浩 (関東労災病院 勤労者筋・骨格系疾患研究センター長)

P7-6 産業医現場における病職歴

辻上 智史 (パナソニック株式会社 AVCネットワークス社 北門真健康管理室長, パナソニック健康保険組合 健康管理センター 参事)

11月6日（土） F会場

▶ 9:00～9:30

一般演題（ポスター） 「生活習慣病」

座長：國友 史雄（千葉労災病院 呼吸器内科部長）

- P01-1 元喫煙者におけるタバコのやめ方と喫煙関連意識に関する調査
國友 史雄（千葉労災病院 呼吸器内科）
- P01-2 もう一つのタバコをやめる手法（終煙誘導法）の応用についての検討
國友 史雄（千葉労災病院 呼吸器センター）
- P01-3 禁煙と減量を同時にすすめる保健指導の有効性
老谷るり子（関西労災病院 勤労者予防医療センター）
- P01-4 禁煙外来成功者における禁煙補助剤別体重増加についての検討
柳谷奈穂子（和歌山ろうさい病院 外来看護部）
- P01-5 敷地内禁煙化に関連した看護職員の喫煙習慣の推移と喫煙に対する意識の変化
薄 美恵子（千葉労災病院 看護部）

▶ 9:30～10:00

一般演題（ポスター） 「内科」

座長：金井 隆之（関東労災病院 総合内科部長）

- P02-1 肺磁界測定法によるフラレンの影響評価
工藤雄一朗（北里大学 医学部 衛生学公衆衛生学）
- P02-2 アモサイト焼成無害化処理材料のラット気管内投与による急性呼吸器影響評価
高田 礼子（聖マリアンナ医科大学 予防医学）
- P02-3 間質性肺疾患におけるロイコトリエン受容体拮抗薬の有用性の検討
岡村佳代子（神戸労災病院 内科）
- P02-4 カテーテル検査，治療数ヵ月後に診断されたコレステロール塞栓症の2例
野口 薫（岡山労災病院 循環器内科）
- P02-5 全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス G1200」の基本的性能評価
谷口 大輔（神戸労災病院 検査科）

▶ 10:00～10:30

一般演題（ポスター） 「石綿関連疾患」

座長：宇佐美郁治（旭労災病院 副院長）

- P03-1 岡山労災病院におけるじん肺健康管理手帳健診の現状及び石綿肺癌との比較
田端 りか（岡山労災病院 アスベスト疾患ブロックセンター，勤労者呼吸器病センター，健康診断部）
- P03-2 肺組織中のアスベスト小体計測時に使用する乾燥肺重量とアスベスト小体数の関係
井上 修（東北労災病院 検査科）
- P03-3 当院における石綿曝露作業歴を有する肺癌症例の検討
宮崎 健二（東京労災病院 呼吸器内科）
- P03-4 BALF 中の石綿小体の形態的検討
松本 省司（神戸労災病院 検査科）

▶ 10:30～10:50

一般演題（ポスター） 「その他」

座長：赤尾 恭司（千葉労災病院 事務局長）

P04-1 紹介状管理システムの開発

六名 泰彦（吉備高原医療リハビリテーションセンター 研究情報部 医用工学研究科）

P04-2 大阪警察病院における職域関連受診に関する検討

岸 正司（大阪警察病院 救命救急センター（救命救急科））

▶ 9:00～9:30

一般演題（ポスター） 「勤労者看護・退院指導」

座長：川江 享子（浜松労災病院 看護部長）

P05-1 ホルミウムレーザー前立腺核出術（HoLEP）患者の退院後の生活について考える～個別性のある退院指導を目指して・退院指導の評価と退院後の生活の実際～

平生 真美（浜松労災病院 看護部 4階西病棟）

P05-2 勤労者看護における富山労災病院の現状と課題 第3報

谷口 早知（富山労災病院 看護部）

P05-3 外来がん化学療法を受けている患者・家族を対象とした電話トリアージに必要な看護師の能力

川原 裕美（横浜労災病院）

P05-4 退院支援に関する看護師の意識変化 ～情報収集シートを使用して～

足立紗緒里（山陰労災病院）

P05-5 肘部管症候群患者の復職について考える

高橋 梓（中部ろうさい病院）

▶ 9:30～10:00

一般演題（ポスター） 「看護師の意識」

座長：三浦 忍子（東京労災病院 看護部長）

P06-1 勤労者看護への取り組み～アセスメントツールの改善を試みて～

田口 理乃（釧路労災病院）

P06-2 時間外勤務削減への取り組み—看護業務量調査から時間外勤務の実態を把握する—

押岡 孝文（北海道中央労災病院 看護部）

P06-3 ラダー4 看護師のモチベーション向上に関する因子の分析～自己効力感の実態調査～

赤坂真理子（秋田労災病院）

P06-4 急性期病院における看護業務量調査 —タイムスタディ法による調査—

小榎 久子（中国労災病院 看護部）

P06-5 クリニカルラダー改訂に向けての看護職員の意識調査

小川多賀子（浜松労災病院）

P06-6 師長補佐の立場から考える中途採用看護師に必要なサポート

～インタビュー調査の結果から～

山ノ井めぐみ（山口労災病院）

▶ 10:00～10:30

一般演題（ポスター） 「医療安全（感染）」

座長：沢田美智子（富山労災病院 看護部長）

- P07-1 病院給食における誤配膳防止と衛生管理を実践するための作業工程表の活用
青山今日子（富山労災病院 栄養管理部）
- P07-2 過酢酸洗浄消毒剤使用での室内酢酸濃度の測定
片桐 裕史（北里大学 医療衛生学部 健康科学科）
- P07-3 与薬カート導入による内服薬誤薬減少効果の検証
西尾由記子（神戸労災病院）
- P07-4 口腔内乾燥に対する口腔ケアの検討～白色ワセリンと唾液腺マッサージを併用した効果～
木村 文栄（九州労災病院 門司メディカルセンター）
- P07-5 外来化学療法室における過敏症の発現率と対応の有用性検討
渡壁 美香（山口労災病院）

▶ 9:00～9:30

一般演題（ポスター） 「整形外科」

座長：千葉 光穂（秋田労災病院 副院長 整形外科部長）

- P08-1 麻痺のない頸胸椎脱臼骨折の1例
楯野 知道（北海道中央労災病院 せき損センター）
- P08-2 バンコマイシンへの耐性を自然獲得した腸球菌による足関節炎に対し距骨切除と固定術を併用した1例
東條 泰明（北海道中央労災病院 せき損センター 整形外科）
- P08-3 尾骨脱臼に対して尾骨摘出を行った1例
平澤 英幸（東京労災病院）
- P08-4 脛骨粗面裂離骨折の治療に難渋し膝蓋腱再建術に至った1例
向山 俊輔（千葉労災病院 整形外科）
- P08-5 内側膝蓋大腿靭帯再建術後に生じた膝蓋骨骨折の1症例
岩崎 潤一（千葉労災病院 整形外科）

▶ 9:30～10:00

一般演題（ポスター） 「人工関節・評価」

座長：田中宏太佳（中部労災病院 第二リハビリテーション科部長）

- P09-1 当院における外来心臓リハビリテーション導入による身体的変化及び食習慣改善効果
久永 文（神戸労災病院 栄養管理室）
- P09-2 人工関節置換術における術後のADL自立度について
田中 悠（岡山労災病院 リハビリテーション科）
- P09-3 MIS-人工関節置換術後症例の早期リハビリテーションによる歩行能力改善経過―術前、術後の評価からの傾向把握―
荒神 智子（岡山労災病院 リハビリテーション科）
- P09-4 STEF 成績低下した頸髄症術後長期経過症例の傾向
奥野 紀子（鹿島労災病院 リハビリテーション科）

▶ 10:00~10:20

一般演題（ポスター） 「研究」

座長：藤村 昌彦（広島大学大学院 保健学研究科講師）

PO10-1 肩関節水平内転保持における筋活動の逆転について

橋本 祥一（株式会社神戸在宅リハビリテーション事業団 訪問看護ステーション すまあと）

PO10-2 二重課題下の持ち上げ動作に関する筋電図学的研究

藤村 昌彦（広島大学大学院 保健学研究科）

PO10-3 Lifting 動作の筋電図および運動学的研究—重量物の重量が Squat 法におよぼす影響（第2報）—

波之平晃一郎（広島大学大学院 保健学研究科）

▶ 10:20~11:00

一般演題（ポスター） 「救急災害医療」

座長：吉田 哲（関東労災病院 救急科部長）

PO11-1 洗剤による足背部アルカリ損傷の1例

石黒 匡史（上尾中央総合病院 形成外科・美容外科）

PO11-2 洋上救急の出動経験と当院の取り組み

徳淵 浩（釧路労災病院 外科）

PO11-3 石油系溶剤のマクロファーシ IL-10 を用いた mRNA の発現に対する影響

木戸 尊将（北里大学大学院 医療系研究科 労働衛生学、北里大学 医学部 衛生学公衆衛生学）

PO11-4 患者・スタッフを守る災害対策

村上 秀明（横浜労災病院 救急センター）

PO11-5 墜落によりアルミ棒が臀部から脊柱管へ達した1例

金村 剛宗（国立病院機構 災害医療センター 救命救急センター）

PO11-6 上腕骨骨折に伴った腋窩動脈損傷の1症例

金村 剛宗（国立病院機構 災害医療センター 救命救急センター）